

1メートルは一命とる!?

わずかな高さでも危険度重大!



『1メートル (1m) は一命とる』って何ですか？

足元の高さが1mでも落ち方によっては命を失う事故につながることを表します。

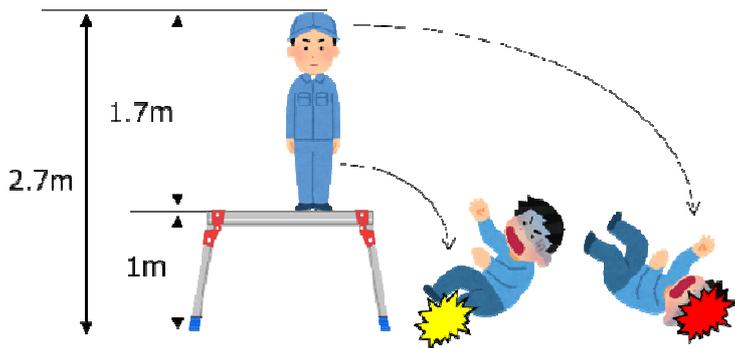


▶なぜ落ち方によっては危険なのか？

頭を強く打ちつけると脳を傷つけ、後遺症や命を失う危険が高まるから

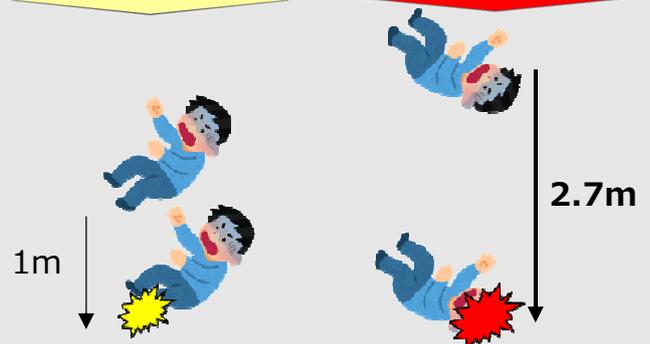
高さ1mの台の上で作業中に足を踏み外して落ちた様子です。頭の位置は台の高さと身長分が合わさるため、たとえ、1mの高さでも非常に危険なことがわかります。

身長170cm (1.7m) の人が
台に乗ると頭の高さは床から2.7m



足を打ちつけた場合

頭を打ちつけた場合



骨折するケースが多い

命に関わることもある

▶ケガを防ぐポイント

例えわずかな高さでも、足を踏み外すとケガの原因になります。下記に気をつけて作業を行いましょう。

1. 脚立や踏み台を使うときは、坂や段差がない安定した場所を選ぶ
2. 作業前に脚立や踏み台の不具合がないか確認する
3. 不具合に気づいたときは作業を止め、担当者に交換・修理をお願いする
4. 足場のスペースを十分に確保する
5. 昇降の際は、あせらず・あわてずに足元を確認する

1mの高さでも一歩間違えると大ケガにつながります。「1mくらいなら大丈夫だろう」という過信が命とりにならないよう、足元には十分に気をつけて作業しましょう。

★今月の安全衛生川柳 ~ 忙しいときこそ、あせらず・あわてずの心がけが大切ですね。

忙しい そんな時ほど 落ち着いて (新潟支店 スタッフさんの作品)